

防災まちづくりフェアを開催します

今年もまた当会主催による「大森中・蒲田・北穂谷地区防災まちづくりフェア」を開催します。前回（東蒲小学校で開催）は雨天にも関わらず、200名以上の方が参加されました。今年は、体育館での映像を使った講演などに加え、校庭での体験イベントを実施する予定ですので、今回も引き続き、皆様のご来場をお待ちしております。

さらに、地元の専門家の協力も得て、防災を考慮した建物の建替え等についての無料相談窓口を開設いたしますので、建替えや増改築を考えている方も、ぜひ相談にお越しください。

第5回 大森中・蒲田・北穂谷地区

防災まちづくりフェア

11月27日（土）

12:30 開場 13:00 開始

（15:30 終了予定）

会場 北穂谷小学校

※雨天の場合は内容を一部変更します。

参加
無料



簡単クッキング・備蓄食品をおいしく食べてみませんか

家庭科室にて

期限切れ間近の備蓄食品のおいしい食べ方を紹介します（調理・試食体験）。

児童防災まちづくりポスター展

体育館にて

「防災まちづくり」をテーマに、児童の皆さんにポスターを描いていただきました。

建替え無料相談会

体育館にて

設計、助成制度など建替えについて、無料で専門家に相談できます。

報告：伝えよう！防災まちづくり

体育館にて

会のこれまでの取り組みや成果を報告し、防災まちづくりの大切さを伝えます。

講演：私のまちはどうなるの？

災害シミュレーション

（宇治田和氏（ランドフレイン株式会社））

体育館にて

大地震の様子をコンピュータ映像で見ることにより、安全なまちづくりを考えます。

大災害にそなえて！
自分の身を守ろう！

校庭にて

大災害時の一連の活動を体験します。

（メニュー）

★起震車で地震体験

★煙ハウスで避難体験

★火事だ！119番通報・消火体験

★私たちのまちにある防災器材展示



このほか、いろいろあります。
参加賞、景品もあるよ!!

公園づくりの意見交換を進めています

北穂谷小学校の南東にある北穂谷一丁目第二公園が拡張整備されることになりました。区では「公園づくり懇談会」を開催し、周辺にお住まいの方々や当会の会員などで、災害時にも有効に活用できる公園とするための意見交換を進めています。

第1回目は10月29日に北穂谷小学校にて開催され、公園を日常時や災害時に利用するにあたって、どのような使い方をしたいかについて意見を出し合う形で整備の方向性を話し合いました。次回は12月2日に予定されています。ご関心のある方は、大田区まちづくり推進部都市開発課（TEL 5744-1338）までご連絡ください。



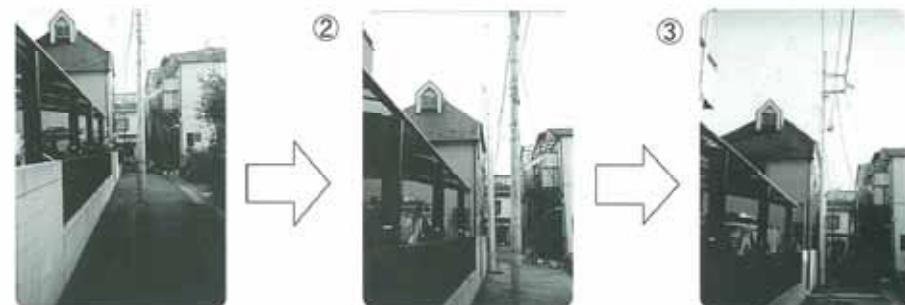
防災上支障となる電柱を移設しました

これまで当会では、自分たちのまちを歩き、防災の観点で危険なところがないかなどを見てまわりました。道路が狭く建物が密集して建っているところ、一時集合場所には防火水槽が整備されているが周辺に自転車が無法駐輪されているところ、日頃から災害時の協力体制について自治会や地元企業らで話し合われているところがあることなどを発見しました。

その中で、建物の建替えにあわせて道路が拡幅されているにも関わらず、電柱が以前の位置のままで道路が有効に使えず、緊急車両等の通行にも支障が生じる電柱を発見しました。

なんとか改善しようと区や東京電力さんへ問い合わせた結果、防災面及び交通安全面において問題があり、周辺関係権利者も移設に合意することなどを条件に移設することが可能であるということがわかりました。関係部局・機関や権利者らと何度も協議を重ね、電柱を移設することに対して協力を得ることができました。まず新しい電柱を建て、その後古い電柱を撤去することで無事、電柱の移設が完了しました。

みなさんのご近所にもこのように災害時の支障がありうるところがありませんか。ご家族だけでなくご近所でも一緒に、災害時にも逃げないですむまちについて話し合ってはどうでしょうか。最後に今回の電柱移設にあたり、関係各位の皆様のご協力、ご尽力に感謝いたします。



写真①：電柱移設前の様子。道路の真ん中に電柱が立っていました。

写真②：新しい電柱が設置された様子。わずかな間でしたが、新旧2本の電柱が立っていました。

写真③：現在の様子。古い電柱が撤去される形で、道路が有効に利用できるようになりました。